

「平成30年度診療報酬・介護報酬同時改定」

梶原 幸信

一般社団法人日本作業療法士協会制度対策部保険対策委員長
(公益社団法人地域医療振興協会 伊東市民病院)



診療報酬は2年、介護報酬は3年ごとに改定が行われる。平成30年度は診療報酬と介護報酬の同時改定であり、各制度間の連携体制強化等、それぞれの単独改定時より多くの改定が行われることが予想されている。

近年の改定では、少子高齢化や経済発展の減速など、診療報酬や介護報酬の基となる社会保障関連費用の財源確保が難しくなる一方で、医療費や年金等を筆頭に支出は増加傾向となる財政面の課題が顕著となっている。各制度改定においては、充実や適正化を厳しい財政を視野に進めなければいけない現状となっている。

以下、これまでに決定された事項や公表された関連資料である。

平成30年度同時改定に向けた関連する主な公表資料等（平成30年1月26日時点）

診療報酬改定関連情報 ※・中医協（中央社会保険医療協議会） ・社保審（社会保障審議会）	
平成29年9月13日	中医協総会：疾患別リハビリテーション料に関する課題と論点
10月18日	中医協総会：精神医療（精神疾患患者の地域移行に関する課題と論点）
10月25日	中医協総会：・地域包括ケア病棟入院料に関する課題と論点 ・回復期リハビリテーション病棟入院料に関する課題と論点 ・疾患別リハビリテーション料に関する課題と論点
12月8日	中医協総会：医療従事者の多様な働き方に関する課題と論点
12月18日	診療報酬改定率・介護報酬改定率決定
平成30年1月12日	厚生労働大臣発出：平成30年度診療報酬改定に関する諮問 中医協総会：これまでの議論の整理（現時点の骨子）
1月24日・26日	中医協総会：個別改定項目について
介護報酬改定関連情報	
平成29年6月7日	社保審介護給付費分科会：訪問リハビリテーションの現状と課題
6月21日	社保審介護給付費分科会：通所介護・通所リハビリテーションの現状と課題
8月4日	社保審介護給付費分科会：介護老人保健施設の現状と課題
12月18日	社保審介護給付費分科会：平成30年度介護報酬改定に関する審議報告
平成30年1月26日	厚生労働大臣発出：平成30年度介護報酬改定に関する諮問 社保審：平成30年度介護報酬改定に関する答申
医療と介護の連携	
平成29年4月19日	社保審（医療と介護の連携に関する意見交換）：リハビリテーションについて

講演の時点では、既に改定の詳細は公表されている。同時改定におけるリハビリテーション関連項目を中心に紹介しつつ、制度改定に向けた（一社）日本作業療法士協会の取組みにも触れ、今後の方向性や対応について皆様と考える場にしたい。

略歴●梶原 幸信（かじわら ゆきのぶ）

プロフィール

氏 名 : 梶原 幸信 Yukinobu Kajiwara

所 属 : 公益社団法人地域医療振興協会 伊東市民病院

Japan association for development of community medicine Ito municipal hospital

略 歴 : 1991年 熊本リハビリテーション学院卒業

同年 農協共済中伊豆リハビリテーションセンター作業療法科勤務

2013年 伊東市民病院 リハビリテーション室勤務

リハビリテーション室長

2018年 同 医療技術部長 経営戦略室室長補佐 兼務

主な役職 : (平成30年1月26日現在)

一般社団法人 日本作業療法士協会制度対策部保険対策委員長

公益社団法人 静岡県作業療法士会副会長